



図書館だより 豊中市立第十四中学校図書館
2022年2月号



3年生最終貸出しのお知らせ

3年生への最終貸出日は、2月25日（金）です。

最終返却期限は、3月11日（金）です。

卒業まであともう少しですね。

忙しい時期ではありますが、勉強の合間などに十四中図書館を楽しんでくださいね。

十四中図書館が今年度購入した 本の中でよく借りられた本

『転生したらスライムだった件 18』

『薬屋のひとりごと 11』 『5分後に意外な結末 Q』

『東京サマーセッション 2021』 『ふしぎ駄菓子屋銭天堂 15』

『5分で読める驚愕のラストの物語』

『文豪ストレイドッグス STORM BRINGER』

『時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリャさん』

『わたしの幸せな結婚 5』 『探偵はもう死んでいる』

『ゴールデンタイムの消費期限』 『ぼくのお父さん』

『ざんねんないきもの事典 ますます』

『新謎解きはディナーのあとで』

『幼なじみが絶対に負けないラブコメ 8』

『神様の御用人 10』 『琥珀の夏』 『変な家』

『余命 10年』 『夏休みルーム』

新着本



『こどもサピエンス史』

ベングト=エリック エングホルム／著
(NHK出版) 209エ

ホモ・サピエンスの歴史をわかりやすく解説。

『恋する平安京』

本郷 和人／監修 (講談社) 210コ

「あさきゆめみし」「陰陽師」など名作コミックや小説の舞台として人気の高い平安京の秘密に迫る。

『明日、学校へ行きたくない』

茂木 健一郎／著 (KADOKAWA) 371ア

学校へ行きたくないと思うことは誰にでもあること。「ふつう」にこだわりすぎない考え方をもってみよう。

『覚えておきたい総理の顔 100』

本間 康司／著 (清水書院) 312ホ

歴代の総理大臣 100人の似顔絵に、名語録や出来事などで時代を振り返る。

『身近にあふれる「物理」が3時間でわかる本』

左巻 健男／編著 (明日香出版社) 420サ

身の回りの物理現象や、普段使っている文明の利器の仕組みなどを解説。

『解きたくなる数学』

佐藤 雅彦／著 (岩波書店) 410サ

ピタゴラスイッチ制作メンバーによる数学問題集



『宇宙への扉をあけよう』

ホーキング博士の宇宙ノンフィクション』

ルーシー ホーキング／著 (岩崎書店) 440ホ

宇宙物理学者ホーキング博士の科学エッセイ。

『マンガと図鑑でおもしろい!わかる元素の本』

うえたに夫婦／著 (大和書房) 431ウ

マンガやイラストでさまざまな元素を紹介。

『やけに植物に詳しい僕の街のスキマ植物図鑑』

瀬尾 一樹／著 (大和書房) 480セ

コンクリートや植え込みの隙間など、視点を変えれば街の中でもあちこちに植物が。

『キリン解剖記 ジュニア版』

郡司 芽久／著 (ナツメ社) 489グ

キリンの解剖に携わってきた研究者の著者。キリンの魅力や解剖する意義などわかりやすく伝える。

『ネコもよう図鑑』

浅羽 宏／著 (化学同人) 489ア

ネコのもようを11パターンに分けて紹介。遺伝のしくみもわかる。

『防災にも役立つ!川のしくみ』

川上 真哉／著 (誠文堂新光社) 517力

河川の氾濫や洪水災害が多い日本。身近な川が持つ特徴や、自然災害のしくみとその対策を解説。

新着本

『オリガミュージメントパーク』

フチモト ムネジ // 著

(エムディエヌコーポレーション) [754 フ](#)

完成すると嬉しい、切らずに一枚で折るちょっと複雑な折り紙。

『世界ピクト図鑑』

児山 啓一 // 著 (ビー・エヌ・エヌ) [727 コ](#)

駅や空港など街には、一目見てその意味がわかるサインデザインがたくさんある。世界各国のピクトグラムを集めた一冊。

『誤解されやすい方言小辞典』

篠崎 晃一 // 著 (三省堂) [818 シ](#)

日本各地の方言の中から、方言と認識されにくい地域特有の「気づかない方言」をまとめている。

『俳句部、はじめました』

神野 紗希 // 著 (岩波書店) [911 コ](#)

十代で俳句をつくることにハマった著者がその魅力を伝える。

『ろうの両親から生まれたぼくが聴こえる世界と聴こえない世界を行き来して考えた

30のこと』五十嵐 大 // 著 (幻冬舎) [916 イ](#)

耳の聴こえない両親をもつ著者のノンフィクション。

『ホール・ニュー・ワールド アラジンが魔法のランプを手に入れることのなかった<もしも>の世界』上・下

リス プラスウェル // 著 (学研プラス) [933 フ](#)

悪の手に渡った魔法のランプ。ディズニー版「アラジン」をダークな世界で描く。

『とにもかくにもごはん』

小野寺 史宜 // 著 (講談社) [913 オ](#)

子ども食堂を営む波子のもとには、今日もさまざまな思いを抱えた人々が集う。

『硝子の塔の殺人』

知念 実希人 // 著 (実業之日本社) [913 チ](#)

莫大な富を持つミステリー愛好者が、山奥に建てたガラスの塔で殺された。その塔には大富豪の呼びかけで9人のゲスト招かれていた。

『夜明けのすべて』

瀬尾 まいこ // 著 (水鈴社) [913 セ](#)

病気からくるイライラが抑えられない美沙は、同じ職場でパニック障害を抱える山添君に当たってしまう。お互い友情も恋も感じない二人だが、相手を助けることができるのでは…と思い始める。

『黒牢城』こくろうじょう 米澤 穂信 // 著 (KADOKAWA) [913 コ](#)

織田信長に反逆し、有岡城に立てこもった荒木村重は、城内で起こる難事件に振りまわされる。戦国時代が舞台のミステリー。直木賞受賞作品。

『ペッパーズ・ゴースト』

伊坂 幸太郎 // 著 (朝日新聞出版) [913 イ](#)

ある条件のもと他人の明日が観える特殊能力をもつ中学教師の檀(だん)。彼は生徒からある小説原稿を渡される。

『元彼の遺言状』

新川 帆立 // 著 (宝島社) [913 シ](#)

「僕の全財産は、僕を殺した犯人に譲る。」奇妙な遺言状をめぐるミステリー。

『旅屋おかえり』

『丘の上の賢人 旅屋おかえり』

原田 マハ // 著 (集英社) [913 ハ](#)

タレントの「おかえり」こと丘えりかは、事情を抱えて旅行ができない人たちの代わりに旅する【旅代理業】を始める。

『臆病な僕らは今日も震えながら』

汐見 夏衛 // 著 (実業之日本社) [913 シ](#)

不可解な同じ夢を繰り返し見ていた高校生のきらら。同じ夢を見る青年と出会い、夢の謎を追う。

『ちゅうびょうげきはつ 厨 病 激発ボーイ』①～⑤

れるりり // 原案 藤並 みなと // 著

(KADOKAWA) [913 ト](#)

自意識や妄想をこじらせている厨二病(ちゅうにびょう)男子たちの学園コメディ。

『本好きの下剋上 司書になるためには手段を選んでいられません』

第1部①～第3部⑤

香月 美夜 // 著 (TOブックス) [913 カ](#)

本好き女子高生が生まれ変わった見知らぬ世界は、書物がほとんど存在しない世界だった。

『春夏秋冬代行者 春の舞』上・下

暁 佳奈 // 著 (KADOKAWA) [913 ア](#)

世界に四季が誕生し、季節の巡り変わりを人の子が「代行者」として担うことになった世界のお話。

『スヌーピーで学ぶ心に響く英語表現 105』[837 コ](#)

『夜カフェ』11 [913 ク](#)

『Re:ゼロから始める異世界生活』28 [913 ナ](#)

『天山の巫女ソニン』2～5 [913 ス](#)

『レイの世界』2 [913 シ](#)

『時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリャさん』3 [913 サ](#)

『満月珈琲店の星詠み』[913 モ](#)

『劇場版呪術廻戦 0 ノベライズ』[913 キ](#)

『天国までの49日間』[913 サ](#)

『天国までの49日間 アナザーストーリー』[913 サ](#)